



令和5年度 鹿部町対話ミーティング

令和5年11月22日(水) 午後6時～

■本日本話する内容

- ①令和5年度事業の進捗状況について(1P~8P)
- ②ゼロカーボンの推進について(9P~10P)
- ③鹿部町産業連携ビジョン関連施策について
(11P~14P)

①令和5年度事業の進捗状況について

■令和5年度事業の進捗状況について

保健福祉課	高齢者等移動支援事業 (地域交通クーポン配付事業)
水産経済課	鹿部町商工業振興事業補助金
漁業振興室	人工礁造成事業
子ども教育課	子育て支援事業

令和5年度予算

- ・事業費：5,144千円
- ・財源内訳：5,144千円（過疎対策事業債）

■高齢者等移動支援事業

（地域交通クーポン配付事業）

在宅の高齢者及び重度心身障害者の日常生活における経済的負担の軽減と社会活動の範囲の拡大を図ることなどを目的に、クーポン券を配布し、地域公共交通利用料金の一部を助成するもの。

1 助成対象者

①75歳以上の高齢者 772名 ②重度心身障害者 52名

2 助成額

1人あたり12,000円（100円×120枚）

3 申請件数（令和5年10月31日現在）

166件（申請率20.1%）

鹿部町商工業振興事業補助金

令和5年度予算

- ・事業費：10,000千円
- ・財源内訳：10,000千円(一般財源)

商工業振興を図ることを目的に、商工会員事業者を対象に、事業持続的発展に寄与する設備投資・人材雇用を支援する。

1 補助対象者【次の事項にすべて該当する者】

- ・商工会の会員である中小企業者(定款会員含む)
- ・事業を営むにあたり、必要な許認可を受けている者
- ・鹿部町特定滞納者等に対する制限措置に関する条例に規定する特定滞納者等に該当しない者

2 補助対象事業

- (1)設備投資事業(事業用施設新築、事業用備品購入等)
- (2)人材確保事業(雇用数の増に係る必要経費)

3 補助率

実施事業により1/2以内又は2/3以内(限度額あり)

鹿部町商工業振興事業補助金(つづき)

令和5年度から「外部評価」の導入 ※申請事業の評価方法を改善

◆事業評価委員会の設置

○構成委員(委員の所属や氏名は非公表)

- ・学識経験者(中小企業診断士)
- ・専門的知識を有する者
(中小企業支援機関代表者)
- ・町長が必要と認める者
(町内金融機関の代表)

◆事業評価方法

「鹿部町産業振興基本条例」に基づき事業評価項目を設定

委員が申請事業を評価(採点)

鹿部町が結果に基づき補助採択(又は不採択)を決定

事業実績(令和5年11月13日現在)

- 交付決定額 9,754,000円(9件)
- 交付確定額 5,924,000円(6件)

■人工礁造成事業

近年、海の環境変化等が影響し、天然昆布の漁獲量が年々減少している現状であり、現在も昆布採取漁業者は、組合員の半数近くが着業している。

天然昆布をはじめとする浅海資源が今後より一層重要なものとなっており、資源回復のため、本町の主要魚種であるホタテ養殖の副産物であるホタテ貝殻を利活用し、藻場としての活用や様々な水産物の環境改善を図ることを目的に事業を実施している。

人工礁造成事業内容

工 期：令和5年8月10日～令和5年12月20日

設置場所：鹿部漁場(鹿部地区)

- ・割石(パワフルユニット) 3.0t ⇒ 62基(設置済み)
- ・割石・ホタテ貝殻(ボルトユニット) 3.0t ⇒ 70基(設置済み)
- ・ホタテ貝殻(ボルトユニット) 3.0t ⇒ 76基(設置済み)

■子育て支援事業

「子ども未来きらきらプラン」をもとに、令和5年度から3ヶ年計画で、新たに子育て支援事業に着手している。

町内に住む子育て世代の方々が安心して子どもを産み、経済的な不安なく子育てすることができる環境づくりを行うことはもちろん、町外からの移住定住にもつなげていきたい。

● 令和5年度から開始

事業名	内容	事業費
新生活応援給付事業	中学校・高校卒業時に各10万円を支給する	5,100千円
高校生応援給付事業	月額1万5000円を支給する	14,325千円

<進捗状況>

新生活応援給付事業(申請時期)令和6年2月 (支給時期)令和6年3月中旬

高校生応援給付金 (申請時期)令和5年4月から随時

(支給時期)令和5年6月末、9月末、12月末、令和6年3月末
4回のうち2回支給済み

子ども教育課

子育て支援事業(つづき)

令和6年度から開始

事業名	内容	事業費
教材費完全無償化事業	幼稚園、小・中学校の教材費を完全無償化する (教具分無償化)	671千円
教育行事完全無償化事業	小・中学校の宿泊研修、修学旅行に関する費用を完全無償化する	3,599千円
制服等完全無償化事業	中学校入学時、幼稚園入園時に用意する制服、ジャージの購入費を完全無償化する	2,616千円
給食費完全無償化事業	幼稚園、小・中学校の給食費を完全無償化する	14,209千円
給付型奨学資金事業	UIJターンする方の奨学金の返還を免除する	2,112千円

認定こども園開園から開始

事業名	内容	事業費
地域子ども・子育て支援事業	鹿部町子ども・子育て支援事業計画に基づき実施する	5,400千円
認定こども園保育料の完全無償化事業	認定こども園保育料を国の公定価格に設定した上で無償化する	8,760千円
認定こども園の安定的運営事業	認定こども園の安定的な運営を支援するため、保育士確保に関する助成、定員充足に関する助成、特別に支援を必要とする園児の受入に関する助成を行う	21,515千円

②ゼロカーボンの推進について

■ゼロカーボン推進事業

2050年カーボンニュートラルの実現に向け、地域脱炭素ロードマップに基づき、再生可能エネルギーの導入が掲げられ、地域の再エネ目標やその実現に向けた意欲的な脱炭素の取組の検討、再エネ促進区域の設定に係る取組、公共施設等へのZEB化及び太陽光発電設備等の導入の実施による地域の脱炭素化を実現するもの。

本町では、令和5年4月に策定した再生可能エネルギー導入計画に基づき進めていく。

今後の見通し

現在、施策の実証・実装に向けた具体的な検討をしている。今後は、実現の可能性が高いと判断された事業を、令和6年度を目途に事業展開を推進していくが、すでに昆布藻場の回復のため、ブルーカーボンの認証や、温泉熱を利用した青のりの養殖の実証実験を行っている。

今後は、本町のゼロカーボンにおける将来ビジョンのとおり、「①世界に誇れる高品質で持続可能な漁業のまち」「②豊富な温泉資源を最大限活用したまち」「③大沼国定公園の豊かな自然と調和した、安全で住みよいまち」をつくっていきたいと考えている。

③鹿部町産業連携ビジョン関連施策 について

鹿部町産業連携ビジョン関連施策 「特産品サンプリング事業」

鹿部町産業連携ビジョンとは…

基幹産業である漁業、水産加工業を中核とした産業振興を推進し、町民が自ら提案、行動し、経済の発展、雇用の創出、所得の拡大、さらには定住の促進を図るための戦略を明らかにするために策定。

<基本方針>

方針①「海と山の資源を生かす付加価値の高い産業づくり」

方針②「人づくり、地域づくり、起業支援の推進」

方針③「鹿部ならではのおもてなしの構築」

■鹿部町産業連携ビジョン関連施策 「特産品サンプリング事業」(つづき)

令和2年12月に策定した鹿部町産業連携ビジョンに掲げる施策を実現するため、「鹿部町と株式会社ぐるなびとの連携協力に関する協定」(令和4年7月締結)に基づき、株式会社ぐるなびと連携している料理人に特産品(サンプル品)を配布し、業務用商品として認知度の拡大を図るとともに、販路拡大の機会を創出する事業を実施する。

今後の見通し

この事業を通じ、特産品の販路拡大を通じた全産業の経済力向上により、鹿部町産業連携ビジョンに掲げる「農林・水産・商工観光の連携による海と山の幸の魅力で活性化するまち・しかべ」を目指す。

鹿部町産業連携ビジョン関連施策 「特産品サンプリング事業」(つづき)

鹿部町産業連携ビジョン(抜粋)

3. めざすべき将来像

農林・水産・商工観光の連携による海と山の幸の魅力で
活性化するA級グルメのまち・しかべ

農林・水産・商工観光の連携による海と山の幸の魅力で活性化するA級グルメの町・しかべ



■意見交換・質疑応答

ご意見・ご質問は
ございますか？





令和5年度 鹿部町対話ミーティング

ありがとうございました

